

# 「観」住まい

祝！上棟！の空  
12月20日（日）、夕方4時。東与賀の田圃の中。朝から続いている雪模様（もよい）の空が、この時間だけ青空に変わった。正にこれから行われようとしている上棟式のハイライトシーンを、たっぷりと堪能しなさい！と、空が言ってくれているようだった。



昨春秋、夢本香の住宅見学会で訪れた、相川の中山邸。中山ご夫妻の応待ぶりがとても自然で清々しかった。その中山夫人の実家が、建前中の今回の現場である。夢本香の200年、300年保つ、本物の家づくりの支持者が着実に根付いている証し。心強い限りである。

見事なカーブを描いている自然木の二階床梁が、大きなクレーンに下げられ、青空を背景にすくと立っている三本の柱の上に、ゆつくりと降りていく。まず北東の角に当たる一本目の柱と、二階床梁に凸凹で刻まれたほぞを、しっかりと嵌め込む作業。伝統構法では釘は一本も使わない。従って柱も釘止めなどしない。床に垂直に立っているだけである。二階床梁と柱の微妙に角度のちがうほぞ部分を入れ込んでいく作業は、もし柱が固定されていたら不可能である。ほぞ部分の角度に合わせて、柱を巧みに傾げ、たわませながら、掛矢（大きな木槌）で打ち込んでいく、コーン！コーン！コーン！ よーし！ よーし！ びつたりおさまった。鮮やかなものだ。

今度は二階床梁の中央部、そのカーブに合わせて刻まれた凹部分を、中央の梁に刻まれた凸部分に嵌め込んでいく。掛矢を何度か何度も打ち降ろす。びつたりと見事におさまる。

最後に三本目の柱の凹部分と二階床梁のほぞ部分を嵌め込んでいく。掛矢の穂首が田圃中に気分よく響き渡る。コーン！コーン！コーン！ 青空が再び雪模様（もよい）に変わる頃、三つ目のほぞ部分がびつたりと噛み合った。途中、微調整で鉋や鑿の人の場面もあったが、これもむしろ、現場は生き物であるという、伝統構法の理に通ったやり方と言えべきだろう。

二階床梁の生命と柱の生命は二ヶ所で見事に繋がりに、ひとつになった。



三位一体、三千世界！時代、洋の東西を問わず、宇宙律、バランス、調和の基本にあるのは、常に数字の「3」。面の最小単位は三角形であり、立体の最小単位は三角形の四面体。宇宙律の幾何学は、全てこの二つの形の無限の組み合わせで成り立っており、最終的には円と球へと重なる。日本家屋の伝統構法は、正にそうした先人の知恵の数々が、もともと美しい形で結晶化したものと言えるだろう。



棟上げの終わった一角にシートを敷き詰め、建前関係者全員が正座。棟梁の祝詞、業主や家族や職人の名を記した棟札、他へのお神酒かけ！

上棟式終了後、現場に集まった足場の一番高い場所から、西側の奥庭に集まった人々に、縁起物の紅白の餅が撒かれた。子供たちはしゃがみ、人々の歓声。ひとしきり大騒ぎが続いた後、人々は餅を手に、楽しげに談笑しながら、家路を辿っていく。そのさり気なさ！ その自然さ！

確かに、上棟式は今の家づくりの現場ではめったに見られない。いわば非日常の世界。しかし現実には、夢本香の建前現場で上棟式が行われると、参加者全員、全く初体験のほずの子供達に到着するまで、とても自然に溶け込んで、全く違和感がない。

再三強調するようだが、やはり200（再び）MEMBERING（ひとつになる）なのだ。宇宙律への回帰とは、誰しもが元々知っていて、忘れてしまっていることを、思い出し（REMEMBER）にすぎないのだ。そしてその回帰への鼓動は、まちがいに高まりつつある。

夢本香、松尾さんの提供してくれる現場は、常にそのことを気づかせてくれる。感謝！！

**長神田の家構造見学会 子どもたちが喜ぶ家!!!**

- ☆子育て真最中のご家族の住まいです
- ☆子どもたちは感性が豊かです。自然素材を無条件で喜びます。
- ☆日本の住宅の寿命は30年。子や孫に残せる住まいは構造に秘密があります。

**日時** 22年2月13日（土）、14日（日）10時～17時

**場所** 小城市三日町長神田

株式会社 夢本香 <http://www.yumekikou-happy.com>  
フリーダイヤル 0120-835-832



古民家に学んだ構法です。

- ◎大黒柱があります。
- ◎大きな梁組の構造です。
- ◎長ホゾ込接合の伝統的構法です。
- ◎プレカットではない手刻みの構法です。

☆子や孫の代までの家をお望みの方。  
☆木組みの家を夢見ておられる方。  
☆住宅メーカーに疑問を持たれている方。  
☆金物を使わない構法を考えておられる方。  
☆国産材の住まいづくりをお望みの方。  
☆子どもたちが喜ぶ家をお望みの方。  
以上一つのことでも考えている方は  
構造見学会にお越し下さい。

設計・施工 **ゆめきこう**  
**株式会社 夢本香**

TEL 0120-835-832  
<http://www.yumekikou-happy.com>  
e-mail: yumekikou@globe.ocn.ne.jp  
TEL 0954-69-8333 / FAX 0954-69-8334  
佐賀県唐島市大字三河内甲 2487  
日本民家再生協会正会員